

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2021年 2月 23日

事業所名:放課後等デイサービスヤシノキ

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	1階、2階と活動場所を分けて行うことで、様々な活動が行うことが可能です。	はい:14 どちらともいえない:2	1階と2階で利用者を分けることで、少人数での療育が実施可能。利用定員に応じたスペースが確保が見込めます。
	2 職員の適切な配置	基準に適した人数を配置しており、児童指導員や、保育士等の有資格者も配置しています。	はい:13 どちらともいえない:3	基準に適した人員を配置しています。児童指導員の要件に適応した職員がほとんどであり、保育士や養護教諭、教員免許を持ったものもいます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	戸建てを利用しているため、二階に上がる際は階段を利用しています。障害の特性に応じた対応を行い、環境整備を行っています。	はい:10 どちらともいえない:2 いいえ:1	戸建てを利用している点で、段差や階段などがあります。その場合、利用者の安全を第一に考え、上り下りは必ず職員がつくようになっています。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	施設全体は、毎日職員が交代で掃除を行い清潔に保たれています。以前より感染予防委員会を設置し、感染予防も実施しています。	はい:16	
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	朝、昼の申し送り時に職員で周知し、振り返り等を行っています。		
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	市内での事業所交流を行っています。特別支援アドバイザーなど療育専門の外部講師に来ていただき、職員研修を行っています。		
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	外部講師による研修や、市内・市外の研修に積極的に参加の呼びかけをしています。参加率も高く、職員は前向きに参加しています。		
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	本人・保護者様からの聞き取りを行い、日々子どもたちの様子を観察し、支援計画を作っています。		
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	一人ひとりの課題、年齢・性別・特性に合わせたプログラムの作成などを行っています。		
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	計画書を作成し、支援の具体的な対応を記載しています。		
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	支援計画に沿った内容で子供たちに支援を行っています。	はい:14 どちらともいえない:2	集団でのSSTが多く、全員そろって参加することが望ましいですが、参加が難しい利用者がある場合は、計画に沿って行っていないこともあります。その場合は、計画通りに行えなかったかなど、次回の支援に必要な支援を考えます。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	指導員に呼びかけをし、プログラムの立案、実施を行っています。		職員にプログラムの改善や、立案をお願いしています。チーム全体で行えるように計画した内容は、利用者、指導員、内容、時間、配置、などを共有して企画書を提出していただいております。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	臨機応変に対応しています。	はい:15 どちらともいえない:1	平日は、のびのびと学んでいただき、休日などの長期休暇は、学び探求といった内容で、普通学校や保育園等では味わうことができないようなプログラムを考えています。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	活動プログラムは日々固定化しないように、子どもたちや保護者様に意見をいただきながら決めていきます。内容すべてが療育につながるように心がけています。		プログラムは固定化しないように、工夫して行っています。2カ月ほど前から実施の内容を考え、事前の下調べや、現地の見学なども行い、実施できるかどうかの話し合いもしています。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	役割分担については、事前にわかるようにしています。当日勤務される職員が担当に当たり、事前準備なども職員間で行っています。記録として、実施内容も保管しています。		
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	振り返りなどの共有も行っています。次回の支援につなげるように、職員間でのやり取りや、情報共有を随時行っています。		
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	日々の記録は、毎日行っています。支援の改善や継続実施についても、内容を常にみながら、良い点をのびし、よりよい療育につながるように心がけています。		
11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	モニタリング時期も、その時期でなくても保護者様とのやり取りを定期的に実施しています。サービスの見直しや、サービスの提供など、通所計画相談員を含めて話をしていきます。			

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	児童発達支援管理責任者及び、施設管理者が会議に積極的に参加しています。		
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当する利用者はいません。		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当する利用者はいません。		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	事前訪問を行うなど、連携を取ります。必要な場合は、保護者様と一緒に面談に伺うこともあります。保育園や幼稚園等、移行する場合も、療育報告書を作成し、提供する場合もあります。		
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	該当する利用者はいません。		
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	研修がある場合は、指導員等に実施の知らせを回覧しています。研修の受講を促進しています。		
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	児童発達支援の場合、保育園・認定こども園などの開放に参加したり、子育て支援事業の地域交流も毎週行っています。放課後等デイサービスの場合は、イベントを企画して地域の子供や大人とかかわる機会を増やしています。	はい:13 どちらともいえない:2 未回答:1 地域にあるプラザを利用して、地域のお子さんを招待し、施設の利用者と一緒に行うプログラムも実施しています。	
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	子育て支援事業を行っているので、地域のお子さんとかかわる機会はあります。また、事業所が企画する地域の方を招待するイベントを年に何度か行うこともあります。	はい:13 どちらともいえない:2 未回答:2 現在は、コロナの影響もあり、イベントは難しい世の中になっていますが、オンラインでの関りや、三密を防ぐ内容で地域交流のイベントを行っています。	
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	事業所見学や契約時に重要事項説明書にて説明させていただいております。	はい:16	
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	支援計画をもとに保護者様に説明させていただいております。	はい:16	
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	実施できます。ペアレントトレーニングが出来る有資格者がいます。	未回答	
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時にその日にあった内容などを伝えます。必要に応じて共通理解を行っています。	はい:16	
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	必要に応じて、電話または自宅訪問に行き、お話を伺います。内容に応じて、必要な支援の対応や、相談機関へとつなげます。	はい:15 どちらともいえない:1 ・面談はないが、送迎時や電話メールなどでの支援がある。	
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	保護者間の交流を図るために、イベントを実施しています。保護者会などもあります。	はい:13 どちらともいえない:2 いいえ:1 ・私は出席出来てないですが、おたよりで確認できています。・現在はコロナの影響で状況的に開催は難しいと思う。	
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	管理者が対応を行い、必要に応じて対応させていただいております。	はい:15 どちらともいえない:1	管理者や、管理職が保護者様と連絡を取り、必要に応じてこれからも対応していきます。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	管理者が対応を行い、必要に応じて対応させていただいております。	はい:15 どちらともいえない:1	管理者や、管理職が保護者様と連絡を取り、必要に応じてこれからも対応していきます。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月、おたよりでプログラムの内容や、施設で行っている出来事などを記載しています。インターネットを使用した発信も行っています。	はい:16	
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	鍵付き書庫に保管させていただいております。職員にも毎年更新時には、秘密保持契約書のもと、十分に気を付けて管理させていただいております。	はい:14 どちらともいえない:2	鍵付き書庫に保管させていただいております。職員にも毎年更新時には、秘密保持契約書のもと、十分に気を付けて管理させていただいております。
1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各マニュアル等は、事務所にあり、職員が自由に見れるように配置しています。そして、見るだけでなく、年に数回の実施や、保護者様への報告もおたよりにてお知らせしています。	はい:14 どちらともいえない:2	各マニュアル等は、事務所にあり、職員が自由に見れるように配置しています。そして、見るだけでなく、年に数回の実施や、保護者様への報告もおたよりにてお知らせしています。おたよりにて報告させていただいております。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	避難訓練は、年に2、3回実施しています。防災訓練、避難訓練、必要な訓練は、防災等の訓練研修を終えた指導員が行っています。職員の研修として行う場合もあります。	はい:14 どちらともいえない:2	避難訓練は、年に2、3回実施しています。防災訓練、避難訓練、必要な訓練は、防災等の訓練研修を終えた指導員が行っています。職員の研修として行う場合もあります。おたよりにて報告させていただいております。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止委員会を開設して実施しています。		
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	身体拘束の同意書については、同意書をいただく際に、保護者の方に十分な説明をさせていただいております。		
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	適切な対応をさせていただいています。アレルギー食に変更したり、カロリー制限がある利用者については毎回計算して連絡帳に記載することを職員に周知しています。		
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットの事例集の作成及び、共有、ケース会議などの実施をおこない、事業所内で共有しています。事業所内では、閲覧できるように設置しています。		